

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和04年11月11日

計画の名称	安全で安心な下水道施設整備（第2期）														
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	上越市														
計画の目標	下水道施設の改築更新工事と耐震化・耐水化を計画的に行い、安全で安心なまちづくりを実現する。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		4,571	A	4,555	B	0	C	16	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）		0.35	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R4当初	R6末	R8末
1	柿崎浄化センター、板倉浄化センター及び上越市下水道センターの一部を耐震化し、耐震化率を65%から85%に向上させる。 下水処理場の耐震化率	65%	68%	85%
2	ストックマネジメント計画に基づく改築の実施により、処理場の改築更新に係るライフサイクルコストを約397百万円/年縮減する。 処理場改築更新に係るライフサイクルコストの縮減額	0百万円	1191百万円	1985百万円

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R04 R05 R06 R07 R08																	
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	上越市	直接	上越市	-	-	内水ハザードマップ作成	N = 3 処理区	上越市		■	■			57		-
		内水ハザードマップを作成することにより、該当処理区の浸水被害の軽減を図る。																	
		A07-002	下水道	一般	上越市	直接	上越市	管渠（ 雨水）	新設	上越処理区雨水幹線	雨水幹線整備 L = 0.1km	上越市		■	■	■	■	100	
	雨水幹線を整備することにより、該当区域の浸水被害の軽減を図る。																		
	A07-003		下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	改築	上越市下水道センター改築（ストックマネジメント）	機械・電気・建築設備改築更新工事	上越市		■	■	■	■	2,542	
		A07-004	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	上越市下水道センター耐震補強	耐震補強工事	上越市		■	■	■	■	358	
	A07-005		下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	上越市下水道センター耐水化対策	耐水化対策工事	上越市		■	■	■	■	42	
		A07-006	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	改築	名立浄化センター改築（ストックマネジメント）	機械・電気設備改築更新工事	上越市					■	25	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-007	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	改築	板倉浄化センター改築（ ストックマネジメント）	機械・電気・建築設備改築更 新工事	上越市	■	■	■	■		373		策定済	
	A07-008	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	板倉浄化センター耐震補 強	耐震補強工事	上越市					■	■	155		-
	A07-009	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	改築	浦川原浄化センター改築（ ストックマネジメント ）	機械・電気設備改築更新工事	上越市	■	■	■	■	■		24		策定済
	A07-010	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	浦川原浄化センター耐水 化対策	耐水化対策工事	上越市					■	■	31		-
A07-011	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	改築	大潟浄化センター改築（ ストックマネジメント）	機械・電気設備改築更新工事	上越市	■	■	■	■			164		策定済	
A07-012	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	大潟浄化センター耐水化 対策	耐水化対策工事	上越市					■	■	6		-	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-013	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	改築	柿崎浄化センター改築（ ストックマネジメント）	機械・電気設備改築更新工事	上越市			■				75		策定済
	A07-014	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	柿崎浄化センター耐水化 対策	耐水化対策工事	上越市					■	■	31		-
	A07-015	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	柿崎浄化センター耐震補 強	耐震補強工事	上越市				■	■		164		-
	A07-016	下水道	一般	上越市	直接	上越市	終末処 理場	-	終末処理場・ポンプ場耐 震診断	耐震診断業務委託	上越市			■	■	■		151		-
A07-017	下水道	一般	上越市	直接	上越市	-	-	上越市ストックマネジメ ント修繕・改築計画策定	計画策定業務委託	上越市						■	32		-	
A07-018	下水道	一般	上越市	直接	上越市	管渠（ 污水）	-	管渠等地震対策計画策定	計画策定業務委託	上越市			■				16		-	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-019	下水道	一般	上越市	直接	上越市	管渠（ 汚水）	改築	鉄蓋交換（ストックマネ ジメント）	鉄蓋交換工事 N = 175箇所	上越市	■	■	■	■	■	61		策定済	
	A07-020	下水道	一般	上越市	直接	上越市	管渠（ 汚水）	改築	ゲート改築（ストックマ ネジメント）	ゲート改築工事 N = 2 箇所	上越市			■	■		20		策定済	
	A07-021	下水道	一般	上越市	直接	上越市	管渠（ 汚水）	-	管渠点検・調査（ストッ クマネジメント）	管渠調査業務委託	上越市		■	■	■	■	128		策定済	
												小計						4,555		
											合計						4,555			

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	上越市	直接	上越市	-	新設	上越処理区水位監視装置 整備	水位計設置 N = 2 箇所	上越市			■				6		-	
		基幹事業とともに、水位監視装置を整備し雨水排水路の水位情報を住民に提供することにより、内水による浸水被害の軽減を図る。																			
	C07-002	下水道	一般	上越市	直接	上越市	-	新設	上越処理区排水ポンプ設 置工事	排水ポンプ設置 N = 2 基	上越市			■				10		-	
		基幹事業とともに、内水を河川に排除するための排水ポンプを整備することにより、内水による浸水被害の軽減を図る。																			
												小計							16		
												合計							16		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05	R06		
配分額 (a)	12	520	255		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	12	520	255		
前年度からの繰越額 (d)	0	12	386		
支払済額 (e)	0	146	503		
翌年度繰越額 (f)	12	386	138		
うち未契約繰越額(g)	7	117	10		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	58.33	21.99	1.56		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	国の補正予算を活用し、事業を実施することから、年度内の完了が見込めないため。	国の補正予算を活用し、事業を実施することから、年度内の完了が見込めないため。			